



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」
IMテーマ 「縁づくり」

8月は「会員増強および拡大月間」です

CONTENTS

1. ガバナーメッセージ	1~2
2. RI会長メッセージ	3
3. ガバナー日誌	4~5
4. 会員増強および拡大月間によせて (PG 亀岡 弘)	6~7
5. 会員増強の提案 (増強委員長 倉 保雄)	8
6. 新入会員紹介	9
7. ポールハリスフェロー・米山功労者 (6月分)	10
8. RIが2640地区の外部広報を高く評価	11
9. 「ロータリーの友」地区だより	12~13
10. ハイライトよねやま	14
11. ロータリー文庫通信	15
12. 「友」インターネット速報	16
13. 出席報告 (2009年5月、6月)	17~18
14. 8月の行事予定	19



RI会長
ジョン・ケニー
(スコットランド)



2640地区ガバナー
村上 有司
(田辺RC)

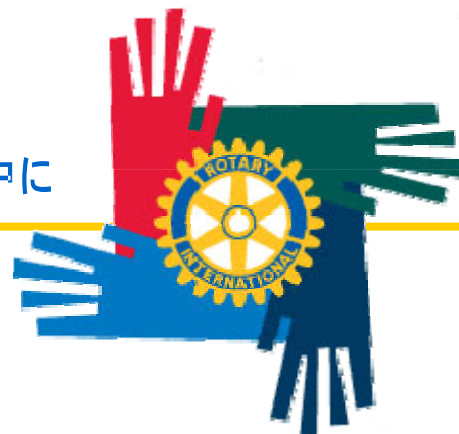
NO.2

8

ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: <http://www.rid2640g.org/murakami/>



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 村上有司



会員増強に関する一考察

- 1、1905年2月、ポール・ハリスら4人によって始まったロータリーであるが、今や120万人を超える団体に成長した。おそらく、先人達にも、今日の姿は予想すら出来なかったことであろう。ロータリーが飛躍的発展をとげたのには、幾つかの偶然と要因が絡まりあつてのことである。以下私見を述べてみる。
- 2、シカゴで、第1号のロータリークラブが誕生してから、わずか数年間で全米に多くのクラブが誕生した。その最大の理由は、ロータリークラブが、“親睦”と“互惠取引”という単純かつ個人的利益の追及を目的としたことにあつた。すなわち、ロータリークラブに加入すれば、会員全員が商売の後援者となり応援をしてくれる。その上、会員との親睦が計られ友人も増える。こんなおいしい話しはないのである。もし、ロータリークラブが、今日議論されているような“他者に対するサービス”等というむづかしいことを当初から持ち出していたら、おそらく爆発的増加はなかったと思う。しかも、ロータリークラブは、“互惠取引”を維持するため、“1クラブ1業種”制をとつたため、ロータリーへの入会は狭き門となつた。「一人しか入会出来ない」といわれれば、人間の心理として、「是非入会させてほしい」と考えるようになる。その結果、競争は一層激しくなり、必然的に良質な会員が集まることになる。このことが繰り返され、ロータリアンは業界の代表者・選良のようになり、ロータリークラブのステイタスは向上していった。社会の目も、ロータリアンに強い信頼感をいだくようになり、胸につけたロータリーバッジが益々輝きを増すのである。「ロータリアンは、その業種の代表であり選良である」との話しを聞くし、そう思い込んでいる人々が多い。そのこと自体間違いとはいえないが、それはロータリーの本質的なことではなく、結果であることを失念すべきでない。もし、ロータリアンの中に、自分達が「選良である」との思い上がった気持をもつ人がいるとすれば、それは間違いであることを自覚すべきである。

しかし、このことと「ロータリアンが自ら業界の代表者と考え、他に恥じない行動をしよう」と自発的に努力することとは別問題である。先人達は、「ロータリークラブに入会させてもらったからには、ロータリアンとして恥じない行動をしよう」と考えて、自ら立派な人間となる努力をしてこられた。この理性に基づく行動の繰り返し、ロータリークラブの質を上げ高い評価を受けたし、このことが会員増強にも大きく寄与したことは確かである。ロータリークラブ自身も、ロータリアンに対し、業界の第一人者になることを勧め、職業的にも人間的にも研鑽することを求めてきた。毎週例会を開くのはそのためであり、各種のロータリー活動は職業人としての倫理向上のためである。ロータリアンは、職業人としての自覚と誇り以って、職業技能や知識の取得に努め、その延長線上で人間的向上に励んできたのである。この積み重ねがあつたから、「ロータリークラブは、他の奉仕団体とは違い“職業奉仕（職業倫理）”を中心とする団体である」と自負出来るのであり、ロータリアンの誇りであり喜びであ

った。これに呼応し賛同する人々が、ロータリーの門をたたき入会したケースが多くあったのも事実である。しかし、創始者ポール・ハリスらが、そのことを発足当初に考えてロータリーを立ち上げたかといえ、そうではなかった。ロータリアンは、選良でもなければ、けっして業界一番の者だけを集めた集団でない。そのことは、今でも変わっていないと思う。国際ロータリー定款第5条第2節(a)は、「クラブは善良な成人であって、職業上および(または)地域社会で良い評判を受けている正会員によって構成される」と定め、入門のハードルがそんなに高いものでないことを示している。少なくとも、入会を勧誘する段階では、その人が業界の代表者である必要はなく、「善良な職業人又は地域社会活動家」であれば充分である。この様な目線で見渡せば、あなたの周辺にロータリアン候補者はたくさんいることに気付くはずである。後は、勧誘者がそれらの人々に対し、ロータリークラブへ誘った時の熱意で対峙出来るかどうか。入会者が、これに応えて自ら向上する意欲があるかどうかである。

- 3、この様に申し上げると、ロータリークラブは、「個人の利益追求を目的とする集団か」との反論が予想される。しかし、私の言いたいことは、ロータリークラブは、けっして本質的に“選良集団”でないということだけである。そのことを草創時の経過に照して説明したかっただけである。

ポール・ハリスらによってシカゴロータリークラブがスタートした直後から、「親睦と互惠取引」だけを目的とすることに疑念をもち、「公共奉仕(社会奉仕)」を第3の目標に取り入れようとする動きがあった。後に社会奉仕の父といわれるドナルド・カーター(弁護士)は、「ロータリーが“親睦と互惠取引”だけを目的とするのであれば、単なる社交クラブに終わる。もし、将来発展しようとするのであれば、人のため、社会のためになることをしなければならない」と力説した。多くのメンバーは、この提案に賛同し綱領に第3項が追加された。ロータリー誕生からわずか2年後の1907年のことである。ロータリークラブの社会奉仕第一号として、シカゴ市内に公衆便所を贈ったが、彼らはお金を出しただけでなく、汗水を流して設置作業に参加し多くの感動と関心を集めた。

その後のロータリークラブは、社会奉仕にも力を注ぎカーターの予言通り大発展をとげた。現在200を超える国又は地域に、32,000余のクラブと120万人余の会員を有する世界最大の民間奉仕となったことは、衆目の認めるところである。

「ロータリークラブは、奉仕の団体でない」と強弁する人々が今もいるが、今日のロータリークラブを「奉仕の団体」でないとして語ることは出来ない。ロータリーの社会奉仕を通じ、ロータリークラブの存在を知り、その活動に共鳴して入会する人々も多い。又ロータリーの奉仕活動を共にすることで、ロータリーの真髄を知り立派なロータリアンに成長した人々も多い。ロータリークラブへの勧誘に当たり、社会のため・人のために、ロータリークラブが果している事実を説明し、活動の輪の中に一緒にいることを勧めるのも、優れた勧誘の方法であると思う。



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

私はいつも、ロータリーとはそれぞれがリーダーである人々によって構成されている自発的な組織であるという点を心にとどめておくことが大切であると考えてきました。このような聴衆を前にして話をするとき、説得や要求がふさわしいものとは考えたことはありません。それぞれのロータリークラブは自立しており、また、そうあるべきです。国際ロータリーのリーダーシップとは、コントロールするために存在するのではなく、動機づけをして導くことにあるのです。

ロータリーで最初に経験するのはクラブ

ですから、ロータリーにいる私たちが会員増強の重要性について語る時、最も大切なことは、圧倒的多数のロータリアンにとって、ロータリーで最初に経験するのは、例会、プロジェクト、クラブの仲間といった、クラブにおけるものであるということ、心にとどめることである、と私は信じています。今から104年前、ポール・ハリスが初めてのロータリークラブを立ち上げたとき、彼は最初から奉仕のことを考えていたわけではありませんでした。そうではなく、彼の心にあったのは、人格、知性、道徳を備えた人々が、お互いの親睦と友情を楽しむことができる場所づくりでした。奉仕はそういった人々が集まった結果、自然の成り行きとして、後になって発生したものなのです。

核となる価値観を共有する

善良なロータリアン、核となる価値観を共有する会員一人ひとりが、クラブをより強力に、そして、ロータリアンではない人が入会したいと思うような魅力的なものにします。残念ながら、間違った人を迎え入れると、まったく反対の結果をもたらすことにもなります。ロータリアンとは、大きなことを成し遂げる能力、それを賢く実行するセンス、そして、正直に、上手に成し遂げる性格的な強さなど、それに見合った能力のある人々であり、また、そういう人でなければなりません。結局のところ、ロータリーに新しい会員を導入する最善の方法は、何世代にもわたって引き継がれているやり方であることだと信じています。一人の会員が注意深く選んだ友人や顧客、同僚などを例会に招待し、もし相性が良さそうならその人を会員として推薦するという方法です。この方法で私たちのクラブは調和を保ちます。このようにして、新しいクラブが伝統あるクラブになり、新会員が生涯にわたるロータリアンとなっていきます。

いい仕事、慎重に選んだ会員

会員増強は、今日、私たちが直面している大きな課題であり、しかも、いろいろな意味で新鮮です。現在の世界的な経済情勢によって引き起こされた困難を否定することはできません。けれども、ヘンリー・フォードの言葉を借りるなら「もしお金によって自立できると考えているなら、あなたは一生自立できないだろう。唯一本当の安定とは、この世で得た知識、経験、能力の蓄積である」ですから、私たち全員がいい仕事を続け、慎重に選んだ新会員を迎え入れることが、ロータリーにいる私たちにとって欠かすことのできない保証なのです。

1、国際大会について

今年の国際大会は、英国・バーミンガムで6月21日～24日迄開かれました。1910年にシカゴで全米ロータリー連合会の会合が開かれてから、100回目の記念すべき大会でした。第2640地区代表として、この大会に参加することが出来たいへん幸運でした。これ迄国際大会には4回参加しましたが、開会式が終ると早々に観光に出掛けるというもので、国際大会の本当の姿を知らずじまいでした。今回は、開会式から閉会式迄公式行事全てに参加し、国際大会の真の姿に接し感銘深い経験をしました。地区から預かった74通の信任状の行使、数々の素晴らしいパフォーマンスの見学、多くの友人との縁結び等有意義な時間でした。



今回は、開会式から閉会式迄公式行事全てに参加し、国際大会の真の姿に接し感銘深い経験をしました。地区から預かった74通の信任状の行使、数々の素晴らしいパフォーマンスの見学、多くの友人との縁結び等有意義な時間でした。

今年は100回目という節目の大会でしたが、昨年秋以降の世界的不況に加え、今春新型インフルエンザの発生があり、登録者数は16,375名止まりとなったのは残念なことです。国別では、①米国3,705名、②英国2,234名、③日本1,587名がベストスリーです。



来年の世界大会は、6月19日からモントリオール（カナダ）で開催されます。「当地区から150人参加」とRIに届けています。ガバナーとして皆さんと共に参加し、現地でジャパンナイトを盛大に開催するつもりです。多くの皆様の御参加を期待しています。

2、ガバナー年度について

7月1日から、いよいよガバナー年度が始まりました。2007年7月ガバナーノミニーに選出されて以降、ガバナーエレクトの時代も含め2年間準備に力をつくしてきましたが、色々の不備を感じます。諸兄の御叱責と御指導を得ながら、地区浮上に全力を傾注するつもりです。



特に、会員の減少は他地区と同様厳しいものがあります。最盛期の60%近くとなり、地区活動に支障が生じる状況となり、このまま放置することは出来ません。「“会員増強”から活性化はスタートする」との思いから、各クラブ“純増2名”をお願いしているところです。又2～3クラブの新設も夢んでいます。現在の経済状況から大変困難を伴いますが、各クラブの御協力をお願いします。

@次世代の担い手である若者に対する教育にも、力をつくさなければなりません。財団奨学生・青少年交換学生・GSEの派遣等のプログラムは、地区委員会や関係クラブの皆様方の御努力で順調に進んでいます。7月～8月にかけて、世界中の国々に若者らが、夢と不安を抱きながら出発して行きます。春秋に富んだ諸君らが、異国のの人々と交流し国際知識を身につけ、多くの友人を見つけてくれればと念じています。逆に、日本で勉学を続ける外国の若者にも、米山奨学金の支援だけでなく、気持よく

勉学が出来る環境をつくってあげたいと思います。これらの人づくりは、将来社会の発展と世界平和の実現には不可欠だと考えるからです。そのためには、ロータリアンの皆様方の浄財が必要となります。経済不良の中ですが、御理解と御協力をお願いします。

ロータリークラブは、“職業奉仕と社会奉仕”を両輪として進む世界最大の民間奉仕団体です。ロータリアンが、職業人として技能を向上させ、人間として成長することはロータリーの原点です。この目標が少しでも達成出来るよう、地区運営に努力していきます。

3、既に新年度は動き出しています

各種会合に出席するため東奔西走しています。7月1日～2日、全国ガバナー会が東京のホテルで開かれました。新・旧ガバナーが集合して、親交を温めると同時に、財団セミナー等の研究会がありました。

地区においては、7月11日、パストガバナー御夫婦とガバナーエレクトが出席して、“第1回諮問委員会”を開きました。当地区がかかえている問題等につき、忌憚のない意見の交換がなされ参考になりました。

翌日7月12日、田辺市内で“クラブ会長会議”を開きました。已む得ない事情で欠席された2クラブを除き、クラブ会長又は代理の方が出席しました。IM毎に分かれ、今年度のクラブ目標や不安点について、熱心な議論がなされました。トップリーダーの皆様の盛り上がる意見交換を見ていると、「変革と進歩を」は間違いなく実現されると感じました。



7月18日、“雑誌・広報、IT合同委員長会議”が田辺市で開かれました。夏休みと連休前日ということで、高速道路が渋滞し遅刻者が出たため少々パニックになりました。しかし、関係者の皆様方の寛容と協力で、何とか体裁を整えることが出来ました。さすが、

ロータリアンの集いです。広報・雑誌委員会では、“移動写真展”を企画準備中です。既に、RIにも広報補助金の申請をする等やる気満々です。“移動写真展”の開催を希望されるクラブは、地区の方に申し出て下さい。

尚、昨年度サンケイ新聞に連載された「第2640地区の挑戦」がRI広報ニューズペーパーで紹介されたとの報告もありました（別掲）。

ガバナー公式訪問日程			
訪問日	時間	クラブ名	
8月26日	水 12:30～	和泉	
8月29日	土 18:30～	泉佐野・りんくう泉佐野・関西国際空港	

会員増強および拡大月間によせて

—クラブ会員の責務を実行しよう—

地区拡大委員会カウンセラー・パストガバナー 亀岡 弘

第 2640 地区の会員の皆様、クラブ会員の責務を忘れていませんか。会員の責務については、入会以来一度や二度は耳にしたことはあるでしょう。

クラブは、ロータリーの礎であり、多くの有意義な活動が行われる場でもあります。すべての効果的なロータリークラブは、4つの重要な要素、すなわち「会員基盤の維持と増大」、「地元社会や海外の地域社会に恩恵を与えるプロジェクトへの参加」、「財政的支援とプログラムへの参加による RI ロータリー財団への支援」、「クラブの枠を超えてロータリーのために奉仕できる指導者の育成」を果たす責務があります。



すでに会員の皆様方が認識していますように、当地区の会員は毎年減少の一途を辿り、2008年7月から2009年4月末日までにすでに17人減少し2,340人となっています。日本4ゾーン全体でも4月末日で396人（昨年同期1,223人）、昨年同期の約3分の1の増加に過ぎません。2009年6月末日には、ここ数年間の実績を考慮すれば、我が地区も、日本全体としてもかなり激減するのではないかと予想されます。昨年暮れから米国におけるサブプライムローン、リーマンブラザーズ、GMの破綻など、その影響は避けがたいものとは思いますが、あまりにも劇的な変化であります。しかし、あの1920年代の後半から30年代前半にかけての世界大恐慌をロータリアンが乗り切ったではありませんか。

今月は会員増強および拡大月間です。ここで私たちクラブ会員が「会員基盤の維持と増大」の責務を忠実に推進実行すれば明るい日差しが見えてくるものと思います。それにはすべてのロータリアンは①新会員の勧誘、②現会員の維持、③新クラブの結成に努力することです。生き生きとしたクラブを保つためには、新会員をロータリーに入会させるという責務を共有しなければなりません。本年度ジョン・ケニーRI会長は各クラブ純増1名を強調していますが、当地区村上ガバナーは2名増強するよう推進しています。

また、会員を維持するには、新入会員も早くクラブに溶け込むよう親睦活動と奉仕活動を体験することです。それによりロータリーの価値をおのずと見出し、ロータリーへの関心を持ち続けるようになります。さらにクラブ・リーダーシッププランを上手に活用し、クラブレベルでロータリーを強化することです。そのためには良質なクラブ指導者の利用は不可欠です。会員が辞めていくのは新会員ばかりではありません。クラブの指導者の質が大きく影響しているように思われます。効果的な指導者は、クラブ例会の雰囲気づくり、進路や数々の目標を定め、成果をねぎらうことが大切ではないかと思われます。

さて、会員基盤の拡大の最も効率的なものは、単純に考えますと「新クラブの結成」ではないでしょうか。地区により多くのクラブ、会員を持つということは、より多くの知識、才能、エネルギーを持つことを意味し、それによって志し高いプロジェクトを遂行することが出来るようになります。新会員が、個人的あるいは職業的な資源や能力を持ち寄ることで、地域社会や世界のために行う奉仕を成功へと導き、ロータリーをさら

に充実させることとなります。

当地区は、純粹には2000年に有田2000RCを立ち上げてから新クラブを結成していません。その後大阪金剛RCが設立されましたが、少し意味が異なります。従って9年間本当の意味での新クラブを結成していません。それぞれのクラブや地域の事情、さらに、昨今の経済状況の変化など逆風が吹く社会で、既設クラブにも新会員の入会が少なく、退会者の多い現状は、新クラブの結成を阻んでいる大きな理由と思われます。しかし、新クラブが結成できないとっていつまで経ってもできません。英知を出してどのようにすれば結成できるかを考えなければなりません。今までのクラブとは異なった構想で考えてみる必要があります。

1. 当地区のクラブは現状では飽和状態と考えられます。従って昼間や夜遅い方でも参加できるモーニング・クラブを考えてみてはいかがでしょうかと思います。
2. 朝は参加できない、昼間も参加できないという方に（現在18:00~19:00時に開催されるクラブがある）夜遅くても参加できる例会20:00時開始のクラブ（レート・クラブ）を考えてみてはいかがでしょうか。
3. 財団学友、ROTEX並びにローターアクト卒業生を中心とした若い会員（上記以外の若い方も可）のクラブを設立する。金額のかからないように自主運営とする。土曜日の午後または夜に例会を開催する。地区を二分して大阪地域と和歌山地域に分けるか、または地区を一つにして設立するのか。すでにこのようなクラブが他地区で設立されているので検討してみる必要がある。
4. ロータリアンの二世を中心としたクラブを設立する。3と同じ考え方。近年当地区でも、他地区でも脱退クラブや合併クラブがある中で、他地区では新クラブが設立されています。上記のような構想・考え方で当地区も新クラブの設立を検討してみてはいかがでしょうか。



The poster features the Rotary logo on the left, which includes a yellow gear with a blue center and the text '国際ロータリー第2640地区' below it. To the right of the logo, the text reads: 'ロータリークラブへ入会しませんか' (Don't you want to join a Rotary Club?), '今地域のロータリークラブは' (The Rotary Club in this area is), and '新しい会員を求めています' (looking for new members). Below this, a photograph shows a young girl in a white shirt holding a large red flag high against a clear blue sky. The text 'こども達に' (For children), '地域の明日に' (For the future of the region), and '地球の未来に' (For the future of the Earth) is overlaid on the image.

会員増強の提案

地区会員増強委員長 倉 保雄

平素は会員増強にご協力いただきありがとうございます。

ロータリークラブ会員の減少については、皆様ご承知のことと存じます。私達の地区も例外ではございません。各クラブにおかれましては、ご努力いただいております、又、熱心に活動をなさっておられると聞いております。

つきましては、僭越とは存じますが、ぜひ皆様に提案がございます。それは全員で共通の意識を持って会員増強に取り組んでいただきたいということです。もちろんロータリーは個人を大切にしなければいけません。クラブそれぞれに個性があり、ロータリアンとしての人生はそれぞれにみんな違うと思いますが、ロータリー精神は同じです。会員増強は当然ながらロータリアンを増やす事ですから、ロータリー精神を広めることにもなります。会員増強はロータリーの目的でもあるのです。この機会に「ロータリークラブとは」を今一度考えていただき、ロータリーの原点と言うべき友を求め友人を増やすことの意味をクラブで話し合い、話し合う事でお互いを理解し友情をより一層深めて増強の機運を高めていただきたいと思います。



会員の親睦が深まるとクラブに魅力が増します。友情に満ちた魅力的なクラブは、おのずから人を誘います。単にクラブの運営上の理由で会員を増やすのではなく、友を求め友情を育み、より高い道德の獲得を求めロータリーの精神を広めると言うことならば、会員が少数のクラブであっても多数のクラブであっても関係なく増強に取り組んでいただけると思います。身近なお知り合いや親しい友人を是非ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

8月は会員増強月間です。各クラブにおかれましては是非増強についてクラブホームを開催いただき、もちろん現実的な事情も含めて話し合っていたいただきたくお願い申し上げます。

ロータリークラブの会員になるには

ロータリークラブの会員は「ロータリアン」と呼ばれています。すべてのロータリークラブは、国際ロータリーに加盟しています。ロータリアンとなるには、ロータリークラブの会員から誘われ、推薦してもらう必要があります。

ロータリークラブ会員となる資格があるのは、職業上または地域社会で良い世評を受けている善良な成人とされています。以下の資格基準を満たす人が会員の候補者となります。①一般に認められた有益な事業および専門職務において、裁量の権限のある管理職の重要な地位にあること。②地域社会のリーダーとしての役目を務めていること、または務めたことがあること。③ロータリー財団の学友であること。

さらに、候補者は、自ら活動に参加することによって奉仕への献身を示し、クラブの例会に毎週出席するか、または社会奉仕への参加義務を果たし、クラブが所在する地域またはその近隣地域に居住または勤務している人であるものとされています。

新入会員紹介

6 月



乾 敦雄

所属クラブ：和歌山東RC
職業分類：LPガス販売
生年月日：1968年12月16日



藤田 隆生

所属クラブ：堺東RC
職業分類：建設業
生年月日：1973年11月9日



児嶋 隆也

所属クラブ：新宮RC
職業分類：パソコン小売
生年月日：1963年1月5日



中山 忠吏

所属クラブ：新宮RC
職業分類：花小売
生年月日：1969年12月17日



永野 大伸

所属クラブ：新宮RC
職業分類：電気設備工事
生年月日：1972年7月3日



西嶋 聡

所属クラブ：田辺RC
職業分類：不動産売買
生年月日：1973年4月24日



宮尾 文也

所属クラブ：海南西RC
職業分類：税理士
生年月日：1953年1月8日



ロータリークラブへの入会

ロータリーは、世界中の事業および専門職業人のリーダーが集まる国際的組織です。人道的な奉仕活動を行いながら、あらゆる職業における高い道徳的水準を奨励しています。

ロータリーへ ようこそ！新会員となった皆さんには、ロータリークラブと国際ロータリーを通じて、クラブ、地元地域、さらには世界中の人々と交流する機会が提供されています。

経験豊かなロータリアンは、参加こそが鍵であると口を揃えて言っています。関心のある分野の委員会に参加したり、例会の挨拶係を引き受けたり、奉仕プロジェクトのチームに加わるなど、積極的にボランティアとして参加してください。こうした活動に参加すればするほど、クラブの仲間との親睦が深まり、ロータリーについて深く理解できるようになるでしょう。

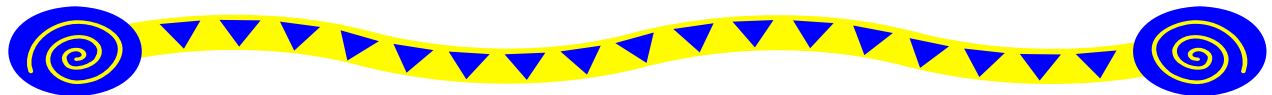


Paul Harris Fellow

6月分 ポールハリスフェロー・ベネファクター

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
小柳 義也		御 坊	加藤 寿昭	5	岸和田東
玉置 昭悟	1	御 坊	西野 公朗	4	岸和田東
岸脇 淳介	4	和泉南	幕内 輝夫		美 原
池内 清一郎	2	岸和田東	瀧本 スミ代	3	和歌山アゼリア

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター



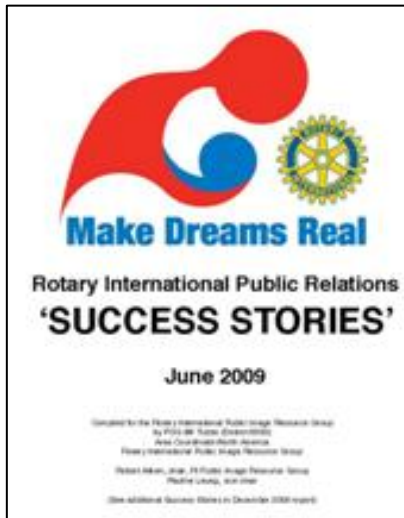
6月分 米山功労者

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
田村 章弘	1	橋本紀ノ川	犬伏 幸代	2	堺フェニックス
横田 英麿	12	橋本紀ノ川	楠 玲子	3	堺フェニックス
水田 博史	8	岸和田東	岡本 勝士	6	堺フェニックス
松本 六三	2	岸和田南	上田 俊夫	7	堺フェニックス
寺田 歩	2	岸和田南	米田 真理子	8	堺フェニックス
小池田 稔	3	美 原	三前 洋	8	田 辺
安倍 一充	1	堺	植田 芳史	6	田 辺
長山 栄勲	2	堺	堀 邦雄	5	和歌山城南
田端 千鶴子	4	堺	松本 健	2	和歌山城南
國井 豊	5	堺 北	溝上 裕章	2	和歌山城南
城岡 陽志	2	堺 北	嶋田 彰夫	1	和歌山城南
宇瀬 治夫	2	堺 北	瀧口 博士	6	和歌山城南

RIが 2640 地区の外部広報を高く評価

2008-09 年度で当地区の雑誌広報委員会が中心となって取り組んだ“変わるロータリークラブ”「2640地区」の挑戦(産経新聞連載・ラジオ大阪)が、RI発行の広報ニュースレター6月号に「世界の約50件のサクセス・ストーリー」の「産経メディアを利用した2640地区外部広報」として世界に紹介され、高い評価を得ました。

変わるロータリークラブ 「第2640地区」の挑戦



RI発行の広報ニュースレター 6月号
「世界の約50件のサクセス・ストーリー」
P8

Creative strategy to use news media in Japan

RI District 2640 (Southern part of Osaka and Wakayama Prefecture, Japan) planned a project to improve the awareness of Rotary among the people in their communities. Their plan was a campaign to inform people “What is Rotary” and “What Rotarians are doing” through the news media (newspaper and radio). The District used a very creative approach in making use of the newspapers as a communications tool.

Distributing of newspapers in Japan is very different from the U.S. In Japan, most of the newspapers are delivered to the subscribers' homes every morning and evening, and very few people purchase at the newspaper stands, except sports papers. Getting new subscribers is important for the media companies to expand their business.

The PR Chair of District 2640 negotiated with one of the major newspaper companies that if the latter could have a column to report about Rotary, in exchange he would ask the Rotarians in his District to subscribe that newspaper.

His idea was very successful. The newspaper set up a new column immediately and wrote about the history of Rotary and its services (polio-plus, water, scholarships and so on) every Saturday for fourteen weeks. In return, the newspaper company got a significant number of new subscribers. (submitted by Pauline Leung)

日本でニュースメディアを活用する創造的な広報戦略

日本の 2640 地区(大阪南部地方と和歌山県)は、ロータリー活動を広く啓発するためのプロジェクトを計画しました。彼らの計画は、ニュースメディア(新聞とラジオ)を通じて人々に「Rotary とは何か」、「ロータリアンは何をしているか」を知らせるための活動でした。地区は、コミュニケーションツールとして、新聞を活用し、非常に創造的なアプローチを展開しました。

日本での新聞の配布はアメリカと非常に異なります。大部分の新聞は、毎朝夕に家に届けられます。そして、スポーツ紙以外の店頭の新購読者を購入する人は極めて少ない。新聞社にとって、新しい購読者を獲得し、拡大することは重要です。

2640地区の広報委員長は、ロータリーの活動報告のコラム持つことができるかを主な新聞社のうちの1つと交渉しました。引きかえに、地区のロータリアンに新聞購読するよう依頼すると。

彼のアイデアは、とても成功しました。新聞はすぐに新しいコラムを準備して、14週間、毎土曜日にRotaryとその活動(ポリオプラス、水、奨学金、その他)の経緯について連載しました。見返りに新聞社は、多くの新しい購読者を獲得しました。

(ポーリーン レオン提供)
翻訳:寺下 卓(海南東RC)

産経新聞掲載記事及びラジオ大阪放送音源

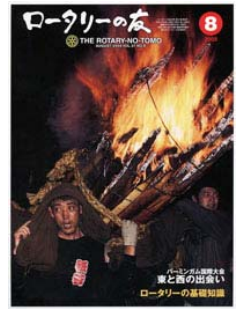
<http://www.rid2640g.org/katsuno/index.htm>



第2回「ロータリーの友」地区だより(8月号)

暑中お見舞い申し上げます。

8月は「会員増強及び拡大月間」です。最近当2640地区でも会員の減少が伝えられ、地区として最大の問題点となっています。是非この月間を契機に増加へと転じたいものです。



是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

- RI会長メッセージ「新会員を迎え入れる」 ----- 1頁
ジョン・ケニーRI会長は、ロータリーの会員増強について「最も大切なことは、圧倒的多数のロータリアンにとって、ロータリーで最初に経験するのは、クラブ例会・クラブのプロジェクト・クラブの仲間といった、クラブにおけるものであることを、心にとどめることである。と私は信じています。」と、クラブが基本、クラブが大切であると述べています。
- 東と西の出会い パーミンガム国際大会 ----- 5～10頁
世界の各地から集まったロータリアンが国際色豊かに繰り広げた大会の本会議をレポートしてあります。
- 会員増強で更なる飛躍を ----- 12～13頁
11人もの会員増強を果たした東京昭島中央RCがいかにして増強にこぎつけたかを紹介しています。
- 99歳、皆出席継続中！ ----- 14～15頁
会員増強には退会防止がより一層重要な事です。在籍55年、99歳現役ロータリアン…。そんなロータリアンのがみ津田武雄さん（京都ロータリークラブ）を紹介しています。
- 家族に知らせたいロータリー
ロータリアンはなぜ例会に出席するのですか ----- 17頁
「家族の方々にもロータリーを知ってもらいたい」という思いで新しくスタートしました。8月はまずクラブ例会から紹介します。会員増強（退会防止）には家族の理解が不可欠です。是非「ロータリーの友」をご家族にお見せ下さい。
- ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識 ----- 18～19頁
新会員はじめ、すべての皆さんに知って頂きたい“よねやま”の基本情報を掲載しています。
- ロータリーの基礎知識 ----- 33～40頁
ロータリーの基礎知識(日本編) ----- 41～48頁
毎年8月号の16ページ分を使って、ロータリーの基本的な活動を紹介しています。新会員を勧誘するには自分自身もロータリーの活動や魅力について知っていなければなりません。この記事ではロータリーを要領よく、わかりやすく、現実に即して解説してあります。

☆ 縦組

- 未来の子どもたちへ ----- 「檜尾 睦」2～6頁
2001年カンボジアで日本語教室を開校以来、幾多の苦難を克服し、カンボジアの教え子たちは立派に育ち、今では「子どもたちの優しさとか笑顔とか頑張りによ

って逆に自分が支えられているな、私自身が活かされているなど感じている。私も今ではカンボジアで生活する方が自然体で生活しやすい。ここには昔の日本にあった生活の原点がある。」と云っておられます。

○手に手 くらぶ探訪 ----- 7～11 頁
須賀川ロータリークラブ(福島県)にスポットを当てました。生き生きとした写真を使って地域に根付いたロータリーを紹介し、ロータリーの楽しさを著わしています。

○歌壇 -----15 頁
「大空を静かに泳ぐ鯉のぼり団地の高層窓より見ゆる」 大阪・堺東 竹山 時和

○柳壇 -----15 頁
「生還のカーネルおじさん吐く気炎」 和歌山・新宮 塩崎 公治
「波風を立てまいと母席を立つ」 大阪・金剛 井出 俊太郎
「「好きだ」とは言えない距離がちょうどいい」 大阪・泉佐野 赤井 聡宏
「退屈はノルマがなくて暮す日々」 大阪・金剛 井出 胡蝶

○友愛の広場
吉岡先生をしのんで 大阪・金剛 井出 俊一 -----20 頁

○ロータリーアットワーク -----21 頁
ロータリーカップ2009 河内長野東RC
ロータリー・アットワークのトップ記事として21ページ全面を使って掲載されました。少年サッカー大会の盛りだくさんの一日を端的に表現しています。



この度、クラブ雑誌委員長として知っておいていただきたい項目を選び「ロータリーの友」基礎知識集として左の小冊子を作りました。ロータリー8月号の梱包の中に一部ずつ入れてあるそうですので、雑誌月間等のスピーチの際ご利用下さい。

クラブ雑誌委員長様へのお願い

- ◎ 「友」8月号、31ページに掲載している通り「友」誌の表紙の写真が再募集されています。今年は「祭り」をテーマとしていますが、12月号・3月号該当作品がなかったそうですので該当する祭りがありましたら、どうか29ページの募集要項に基づき御応募下さい。
- ◎ 「ロータリーの友」事務所より連絡があり「各クラブの活動の中で家族を巻き込んだ奉仕活動をお知らせ下さい」との事ですので、該当する活動があれば下記までご連絡下さい。恐縮ですが、8月12日までにお願いします。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)

E-mail: hiromoto1026@ybb.ne.jp

TEL: 0739-22-0571 FAX: 0739-26-7307

ハイライトよねやま 113号

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース



今月のトピックス

2009年7月13日発行

1. 2008-09 年度寄付金結果 予算達成ありがとうございました！

2008-09 年度の寄付金は約 14 億 9,400 万円でした。第 2760 地区の坂本精志氏(名古屋名東 RC)からの 1 億円のご寄付などにより、前年度と比べて 2.91%増(普通寄付金 1.06%減、特別寄付金 4.57%増)、約 4,200 万円のプラスとなりました。ロータリアン皆様のご努力により予算を達成することができましたことを、心より厚く御礼申し上げます。

2. クラブ全員が米山功労者に！

渋川みどりロータリークラブ(第 2840 地区)では、今年 4 月の創立 15 周年記念事業の一環として、全会員が米山功労者となる目標を 2 年前に設定。計画は順調に進み、2008 年 12 月に 37 人全員が累計 10 万円以上の米山功労者となりました。

3. ロータリアンになった学友が 100 人に！

ロータリアンになったと報告のあった学友数がついに 100 人に達しました。台湾のロータリークラブ入会者が 53 人と最も多く、次いで日本(18 人)、韓国(18 人)、ネパール(3 人)、バングラデシュ(3 人)、インド(2 人)、マレーシア(2 人)、スリランカ(1 人)となっています。

4. 上海学友会を支えてきた中津川 RC

海外での元米山奨学生による学友会は、1980 年代に台湾と韓国で設立されましたが、学友数の多い中国での設立は、今年 3 月に中国学友会が北京で設立されたことで既に報告されております。これには、さかのぼること 2002 年、第 2630 地区中津川 RC の支援を受けて、既に上海米山学友会が発足し、2008 年 12 月に北京で設立した華北学友会の両学友会が中国全土をカバーするために設立した経緯がありました。

5. 第 2590 地区が横浜国立大学から表彰

7 月 2 日、横浜国立大学(横浜市)にて、第 2590 地区(横浜市・川崎市)の長年にわたる支援への感謝状贈呈式が行われ、鈴木邦雄 学長より同地区米山記念奨学委員長・鈴木憲治氏へ感謝状が手渡されました。



「ハイライトよねやま」は、毎月 1 回発行している
ロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

文庫通信 (263号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

- | | | | | |
|------------------------------------|------|----------|------|----|
| ◎ロータリーの綱領について | 豊田章二 | (D.2670) | 2009 | 2P |
| ◎『奉仕の理想』に関する一考察 | 岩瀬均 | (D.2770) | 2009 | 3P |
| ◎なぜ決議23-34が重要なのか | 山崎淳一 | (D.2830) | 2009 | 2P |
| ◎ゴール無きロータリーの行方(年表的考察) | 諏訪昭登 | (D.2710) | 2009 | 4P |
| ◎日本における正三の“職業倫理観”とロータリーの“職業奉仕” | 綱木保利 | (D.2510) | 2009 | 2P |
| ◎ロータリアンの誇りと自覚(責任) | 伊藤政一 | (D.2800) | 2009 | 2P |
| ◎DLP(District Leadership Plan)に関して | 服部芳樹 | (D.2630) | 2009 | 2P |

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



2009年7月28日 NO.391

『友』インターネット速報は、毎週火曜日に、DICO（地区インターネットコミュニケーションズオフィサー）とガバナー事務所にEメールでお送りしています。各クラブへは、地区の担当者からお送りしています。

Eメールやウェブサイトで情報をご覧になることができない方のために、A4判1ページで印刷できる情報量を目安にしています。プリントアウトをして、クラブの例会の折に回覧してください。

健康な子どもの笑顔に支えられて

内戦と経済混乱に見舞われ、あらゆる必需品が慢性的に不足している南スーダンで、アナリア・ラモスさんは、1年近くにわたり飢餓から人々を救うための支援活動を続けてきました。

ラモスさんは、人道援助と開発に取り組んでいる団体、「Concern Worldwide」で、スーダンでの食糧確保を担当するコーディネーターを務めています。

2004-06年度のロータリー世界平和フェローで、アルゼンチン出身のラモスさんは、貧しい家庭に作物の種や道具を提供し、種子バンクや養樹園を設立するプロジェクトを監督しています。またプロジェクトでは、農耕作や養蜂、鍛冶の指導も行われています。ラモスさんは、昨年8月に南スーダンにやって来ましたが、それ以来状況は悪化していると話します。しかし、飢餓を軽減し、ゆくゆくは撲滅することで、人々の苦しみを和らげることを目指す活動に大きな充実感を感じているとも話します。度重なる食糧不足と立ち向かい、ラモスさんはできる限りの支援に努めています。

全文は、RIのウェブサイト

http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/090714_news_ramos.aspx
からご覧ください。



『ロータリージャパン』ホームページ情報



次年度（2009-10年度）『ロータリーの友』12月号と3月号の表紙を飾るロータリアンの写真を再募集しています。つきましては、11月後半～12月末の祭り、ならびに2月後半～4月前半の祭りの写真をお送りください。募集要領は『ロータリージャパン』日本語ホームページ <http://www.rotary.or.jp/contents.html> 「ロータリーの友事務所からのお知らせ」をご覧ください。8月号縦組みP29にも掲載しています。締め切りは8月31日です。

第2640地区 出席報告(2009年5月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	5月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	5月出席率	平均出席率
	08.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計					08.7.1	5月末	5月	累計	5月	累計			
有田	36	37	0	1	0	0	3	92.00	90.20	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	90.00	94.28
有田南	33	32	0	0	0	1	3	95.40	96.99	りんくう泉佐野	27	27	0	2	0	2	3	71.86	73.53
有田2000	16	14	0	0	0	2	3	85.71	85.28	堺	79	79	1	4	0	4	3	85.64	87.18
藤井寺しゅら	16	16	0	1	0	1	4	93.80	92.50	堺東	32	33	0	2	1	1	4	98.81	97.99
御坊	53	54	1	2	0	1	5	92.17	92.57	堺北西南西	19	19	0	1	0	1	3	79.62	76.67
御坊東	20	20	0	0	0	0	3	93.33	87.46	堺泉ヶ丘	20	21	0	1	0	0	3	98.41	96.63
御坊南	28	28	0	1	0	1	3	85.33	84.75	堺北	36	38	0	2	0	0	4	72.72	79.48
羽曳野	27	27	0	4	0	4	3	75.34	81.59	堺南	33	31	0	0	0	2	3	76.19	82.91
羽衣	22	22	0	1	0	1	4	84.77	89.45	堺中	26	27	0	2	0	1	3	58.67	69.48
阪南	13	13	0	0	0	0	3	100	99.79	堺西	22	20	0	2	0	4	4	85.00	85.83
橋本	54	51	0	1	0	4	3	93.57	89.65	堺おおいずみ	30	32	0	2	0	0	3	87.50	85.52
橋本紀ノ川	20	20	0	1	0	1	3	83.00	87.00	堺フェニクス	22	25	0	3	0	0	4	82.50	78.59
岩出	28	28	0	0	0	0	4	94.64	92.62	堺清陵	24	21	0	0	0	3	4	95.00	94.91
和泉	39	40	0	2	0	1	3	83.33	84.43	堺泉北	10	10	0	0	0	0	4	88.70	88.80
和泉南	33	34	0	1	0	0	4	58.09	62.18	堺東南	12	12	0	2	0	2	4	94	91.49
泉大津	50	51	0	1	0	0	4	80.43	77.61	泉南	18	18	0	1	0	1	4	82.77	85.75
泉佐野	37	32	0	1	1	6	4	92.49	89.33	新宮	57	57	1	3	0	3	3	80.98	83.47
海南	45	42	0	0	0	3	3	69.84	69.60	白浜	15	15	0	0	0	0	5	98.46	92.49
海南東	68	69	0	3	0	2	3	80.19	80.53	忠岡	13	12	0	0	0	1	3	50.26	59.32
海南西	22	21	0	0	0	1	4	82.38	84.31	太子	9	12	0	3	0	0	3	72.72	81.16
貝塚	19	18	0	1	0	2	3	96	97.10	高石	29	29	0	1	0	1	4	70.00	74.82
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	3	95.00	90.07	高師浜	20	18	0	0	0	2	4	89.71	86.65
関西国際空港	32	31	0	1	0	2	3	63.33	70.20	田辺	87	85	0	0	0	2	4	91.93	89.14
河内長野	29	31	0	3	0	1	4	82.60	81.80	田辺はまゆう	36	31	0	2	2	7	3	86.29	79.39
河内長野東	27	30	0	4	0	1	3	72.75	90.55	田辺東	50	48	0	2	0	4	3	87.94	85.24
岸和田	51	46	0	2	0	7	3	82.54	80.85	富田林	34	34	0	0	0	0	4	75.96	79.60
岸和田東	54	55	0	3	0	2	4	94.00	93.52	富田林南	21	21	0	1	0	1	4	80.26	79.06
岸和田北	27	27	0	0	0	0	3	93.33	98.85	和歌山	75	73	1	4	0	6	3	80.51	85.11
岸和田南	21	21	0	2	0	2	3	96.83	92.51	和歌山アゼリア	42	43	0	2	0	1	3	88.37	84.44
粉河	19	19	0	0	0	0	3	98	97.48	和歌山東	55	53	0	1	0	3	3	97.00	98.30
高野山	22	23	0	1	0	0	4	97.50	96.20	和歌山城南	38	40	0	3	0	1	4	96.43	90.72
串本	9	11	0	3	0	1	3	72.72	72.30	和歌山北	49	47	0	1	0	3	2	80.00	76.12
松原	36	35	0	0	0	1	3	78.26	86.07	和歌山南	86	90	0	8	0	4	4	82.33	86.40
松原中	25	24	0	4	2	5	3	69.30	76.80	和歌山中	28	29	0	1	0	0	4	84.09	84.39
美原	26	25	0	1	0	2	4	87.00	87.60	和歌山西	22	22	0	0	0	0	3	95.45	95.45
那智勝浦	20	21	0	1	0	0	2	60.00	70.51	和歌山東南	37	41	0	5	0	1	3	90.60	88.13
大阪金剛	29	31	0	3	0	1	3	90.30	85.95										

クラブ	7月1日クラブ会員数		5月末クラブ会員数		5月平均出席率	入会		退会	
	男性	女性	男性	女性		5月	累計	5月	累計
73	2229	128	2199	139	84.56	4	110	6	117
	2357		2338						

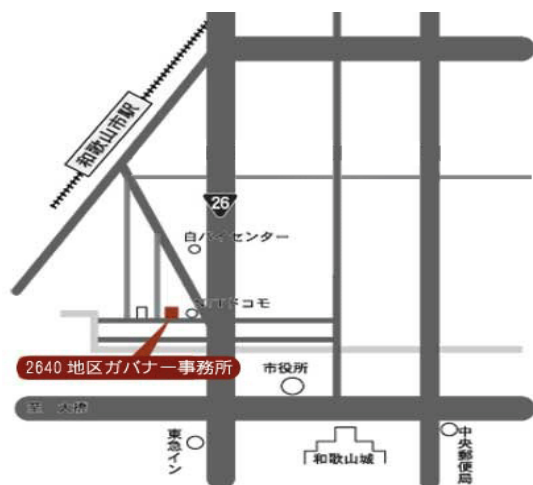
第2640地区 出席報告(2009年6月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	6月 出席率	平均 出席率
	08.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計					08.7.1	6月末	6月	累計	6月	累計			
有田	36	37	0	1	0	0	3	93.00	90.43	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	95.00	94.34
有田南	33	30	0	0	2	3	5	95.69	96.89	りんくう泉佐野	27	27	0	2	0	2	4	76.46	73.71
有田2000	16	14	0	0	0	2	4	91.07	85.76	堺	79	77	0	4	2	6	4	85.66	87.05
藤井寺しゆら	16	15	0	1	1	2	4	93.80	92.60	堺東	32	33	1	3	1	2	5	98.62	98.04
御坊	53	52	0	2	2	3	4	92.21	92.54	堺北西南西	19	19	0	1	0	1	4	81.94	77.11
御坊東	20	18	0	0	2	2	4	86.25	87.36	堺泉ヶ丘	20	21	0	1	0	0	4	98.10	96.82
御坊南	28	26	0	1	2	3	5	82.33	84.55	堺北	36	31	0	2	7	7	3	73.73	79.00
羽曳野	27	26	0	4	1	5	4	73.29	80.90	堺南	33	28	0	0	3	5	4	79.46	82.62
羽衣	22	22	0	1	0	1	3	96.96	90.73	堺中	26	25	0	2	2	3	4	65.00	68.94
阪南	13	13	0	0	0	0	3	100	99.81	堺西	22	17	0	2	3	7	3	82.22	85.53
橋本	54	50	0	1	1	5	3	92.03	89.80	堺おおいずみ	30	31	0	2	1	1	3	85.42	85.51
橋本紀ノ川	20	17	0	1	3	4	4	78.00	87.00	堺フェニクス	22	25	0	3	0	0	3	81.66	78.84
岩出	28	27	0	0	1	1	4	90.18	92.41	堺清陵	24	20	0	0	1	4	4	92.50	94.71
和泉	39	37	0	2	3	4	3	81.48	84.19	堺泉北	10	0	0	0	10	10	0	0.00	0.00
和泉南	33	31	0	1	3	3	4	63.23	62.27	堺東南	12	12	0	2	0	2	3	100	92.20
泉大津	50	47	0	1	4	4	3	78.26	77.65	泉南	18	18	0	1	0	1	4	84.93	85.34
泉佐野	37	30	0	1	2	8	4	98.08	90.06	新宮	57	59	3	6	1	4	4	82.63	83.39
海南	45	42	0	0	0	3	3	75.40	70.08	白浜	15	12	0	0	3	3	4	97.92	92.95
海南東	68	64	0	3	5	7	5	80.29	80.51	忠岡	13	12	0	0	0	1	3	54.55	58.93
海南西	22	22	1	1	0	1	4	86.66	84.50	太子	9	11	0	3	1	1	5	78.00	81.01
貝塚	19	17	0	1	1	3	3	100	97.34	高石	29	26	0	1	3	4	4	70.37	71.86
貝塚コスモス	21	20	0	0	1	1	3	91.67	90.18	高師浜	20	18	0	0	0	2	3	94.12	87.27
関西国際空港	32	23	0	1	8	10	5	68.00	70.01	田辺	87	85	1	1	1	3	4	86.36	88.91
河内長野	29	30	0	3	1	2	4	83.70	82.80	田辺はまゆう	36	30	0	2	1	8	5	90.32	80.29
河内長野東	27	30	0	4	0	1	4	95.65	93.10	田辺東	50	48	0	2	0	4	4	87.80	85.47
岸和田	51	44	0	2	2	9	3	87.54	81.00	富田林	34	32	0	0	2	2	4	78.85	79.54
岸和田東	54	54	0	3	1	3	4	90.50	93.27	富田林南	21	20	0	1	1	2	4	76.32	78.83
岸和田北	27	22	0	0	5	5	5	91.53	98.24	和歌山	75	66	0	4	7	13	5	81.79	84.83
岸和田南	21	19	0	2	2	4	4	89.28	92.34	和歌山アゼリア	42	43	0	2	0	1	4	82.55	84.29
粉河	19	19	0	0	0	0	4	100	97.69	和歌山東	55	53	1	2	1	4	4	93.88	97.93
高野山	22	23	0	1	0	0	4	97.50	96.31	和歌山城南	38	39	0	3	1	2	4	86.43	90.36
串本	9	11	0	3	0	1	5	76.36	71.61	和歌山北	49	45	0	1	2	5	4	83.14	76.70
松原	36	35	0	0	0	1	4	85.87	86.05	和歌山南	86	89	0	8	1	5	3	80.00	85.87
松原中	25	24	0	4	0	5	3	77.78	76.87	和歌山中	28	29	0	1	0	0	4	82.14	84.20
美原	26	24	0	1	1	3	4	86.90	87.30	和歌山西	22	21	0	0	1	1	3	95.45	95.45
那智勝浦	20	19	0	1	2	2	4	73.75	70.78	和歌山東南	37	41	0	5	0	1	4	87.18	88.04
大阪金剛	29	31	0	3	0	1	4	82.23	85.64										

クラブ	7月1日クラブ会員数		6月末クラブ会員数		6月平均 出席率	入会		退会	
	男性	女性	男性	女性		6月	累計	6月	累計
72	2229	128	2100	133	83.20	7	117	112	229
	2357		2233						

8月の行事予定表

1日	(土)	クラブ世界社会奉仕委員長会議	田辺 青少年研修センター
2日	(日)	2009～10年度長期受け入れ学生のホストファミリー並びにクラブカウンセラーに対するオリエンテーション	和歌山勤労者センター
3日	(月)		
4日	(火)		
5日	(水)		
6日	(木)		
7日	(金)		
8日	(土)	貝塚コスモスRC創立 15 周年記念例会 GSEオリエンテーション	全日空ゲートタワーホテル ガバナー事務所
9日	(日)	ローターアクトリーダーシップフォーラム	
10日	(月)		
11日	(火)	} ガバナー事務所 夏季休暇	
12日	(水)		
13日	(木)		
14日	(金)		
15日	(土)		
16日	(日)		
17日	(月)		
18日	(火)		
19日	(水)		
20日	(木)		
21日	(金)		
22日	(土)	クラブ社会奉仕委員長会議	田辺 青少年研修センター
23日	(日)	2008～09年度長期受け入れ学生への第1回オリエンテーション・歓迎会 2007～08年度長期派遣学生帰国報告会 2008～09年度短期交換学生帰国報告会	和歌山勤労者センター
24日	(月)		
25日	(火)	地区青少年・ライラ委員会	ガバナー事務所
26日	(水)	公式訪問:和泉RC(昼)	
27日	(木)	公式訪問:泉佐野・りんくう泉佐野・関西国際空港RC(夜)	
28日	(金)		
29日	(土)	GSEオリエンテーション	ガバナー事務所
30日	(日)	クラブ青少年・ライラ委員長委員会	田辺 青少年研修センター
31日	(月)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤務時間 9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)